

12月定例会 総括質問

主な質問と答弁

松本 敏子 議員

平塚市高齢者福祉計画について

問 高齢者等への調査の結果、多くの方が特別養護老人ホームの増設を希望しているが、今後の計画は。

福祉部長 平成25年度中に片岡に1施設を整備する計画がある。

問 高齢者よらず相談センターの包括的な支援の中に「権利擁護サービス」があるが、成年後見制度はどう変わっていくのか。

福祉部長 法人後見受任団体の支援等、制度の利用支援の在り方を検討していく。

問 介護予防・日常生活支援総合事業についてどう。

福祉部長 この事業は介護保険の「要支援」の方が対象で、これまでの予防給付サービスの中から市が必要なものを出し、配食・見守りサービスを合わせた事業である。要支援者は予防給付が総合事業のどちらかを受けるが、総合事業を受ける場合も事業の項目に含まれるものであれば予防給付を利用できる。

問 介護保険料の改定について、国は県や市の基金を使うことで保険料の値上げ

日本共産党平塚市議会議員団

を抑制するよう提案しているが市の考えはどうか。また本市の保険料の所得段階区分の基準額が、最高の区分でも他市より低いが見直しは。

福祉部長 基金を取り崩し保険料の上昇を緩和していく。また所得段階区分の細分化や見直しを検討する。

放射能汚染の防止対策について

問 マイクロスポット対策の今後は。

市長 未測定の子供関連施設で測定する。民間施設は

渡辺 敏光 議員

平塚市の健全財政

問 予算編成方針で「健全財政の維持」を掲げたが、具体的にはどのようなことか。

企画部長 目安として、健全化判断比率などの財政指標が将来にわたって健全な範囲で推移することである。

問 財政健全化プランで滞納対策の強化を掲げているが、その効果は。

企画部長 滞納者には納付を促し、収入の確保に努めなければならない。市民の信頼を確保するためにも滞納対策は重要である。

住宅リフォーム助成制度

問 住宅リフォーム助成制度が全国に広がっているが、本市でも創設できないか。

要望があれば測定する。

問 学校等に放射線測定器を常備してはどうか。

市長 常備ではなく、必要な調査を確実に実施する。

問 給食食材に対し、早急に測定の実施を求める。

市長 県・市の関係部署と連携し、検討・実施したい。

問 測定器を市民に貸し出し、協働で安全確保を進めるべきと考えるが見解は。

市長 今後検討していく。

平塚市における自転車政策
問 全国的に自転車の利用

経済部長 介護保険法に基づく住宅改修費の支給が増加していることなどから、実施する考えはない。

問 介護保険法に基づく改修では対象が限定されてしまつてはどうか。

経済部長 本市では住宅の耐震補強工事などの6〜7割が市内業者の施工によるものであり、それらへの助成施策を優先する。

マナーが問題になっていく。実際に自転車を使った運転マナー教室を学校で行ってはどうか。

市民部長 年に3回、幼児・児童のヘルメット着用や自転車安全利用などに関するチラシを、学校を通じてすべての小学生の保護者に配布している。

問 保険が適用されるTSマークをPRしてはどうか。

市民部長 自転車事故による賠償が多額になっている。市内の中高生を対象に5月の自転車マナーアップ教室でTSマークを紹介している。今後も学校とともに啓発を行っていく。

学童施設のガイドライン

問 本市の「市立小学校での学童保育に関する一時的余剰教室開放利用のガイドライン」の目的は。

健康・こども部長 客観的な条件とルールに基づき、小学校の教室に余剰があれば、学童保育に対して積極的に教室を開放していくものである。

インターネットで会議録を検索

平塚市議会 検索



市議会での審議の内容を「会議録」としてまとめています。会議録は市役所1階市政情報コーナーなどにあるほか、平塚市議会のホームページでもご覧いただけます。

※12月定例会の会議録は2月下旬に発行・掲載します。

12月定例会の質問者と主な項目

()内は質問時間

小泉 春雄：湘南フォーラム (30分) 1 市長に問う (1) 平成24年度予算編成について ア 平成24年度予算編成と市長のマニフェスト (2) 日産車体株湘南工場第1地区について (3) 国際姉妹都市について 2 教育長に問う (1) 学校サポート支援について 3 防災・減災の取り組みについて (1) 地震災害対策 (2) 津波災害対策 (3) 放射線災害対策	6 来年度以降の湘南ひらつか七夕まつりの開催日数について 伊東 尚美：公明ひらつか (30分) 1 市長に問う (1) 平塚市総合計画基本計画の見直し(素案)及び平成24年度版実施計画(素案)について (2) 事業の選択と集中について (3) 防災について ア 女性の視点からの防災対策 イ 市民への情報伝達 (4) 安心して子どもを生み育てるまちに ア 不育症について イ 母子健康手帳について ウ 母子保健事業について	佐藤 貴子：清風クラブ (20分) 1 生活保護について (1) 受給者の現状と課題 (2) ホームレス自立支援事業の現状と課題 2 平塚のシティセールスについて (1) 名誉市民、観光大使 (2) 市民の木、花、鳥、市歌の啓発 3 平塚市の救急医療体制について (1) ひらつかERハーフ平日の現状と課題 出縄 喜文：平塚自民クラブ (20分) 1 平塚市の営業力 (1) 広告事業について (2) 情報発信について 2 平塚市の地球温暖化対策 (1) 二酸化炭素排出削減目標について (2) 重点的に取り組む項目について (3) 新エネルギー導入状況について 秋澤 雅久：公明ひらつか (20分) 1 高齢者施策について (1) 地域包括ケア構築へ向けて (2) 高齢者肺炎球菌ワクチン助成 2 心の健康について 渡辺 敏光：日本共産党平塚市議会議員団(14分) 1 平成24年度予算編成方針から (1) どう健全財政を維持するか 2 住宅リフォーム助成制度の創設 3 「市立小学校での学童保育に関する一時的余剰教室開放利用のガイドライン」	(2) 消防団活動 (3) 平塚市少年消防クラブ 2 土屋豊園の諸課題 白井 照人：平塚自民クラブ (15分) 1 平塚市地域防災計画について 2 小・中学生の携帯電話所持について 3 次期環境事業センター工事の進捗状況について 永田 美典：公明ひらつか (15分) 1 教育振興について 2 安全・安心なまちづくり (1) 住宅耐震診断の助成緩和について 3 農業振興について (1) 耕作放棄地対策 府川 正明：湘南フォーラム (16分) 1 市長に問う (1) 市長の思いは 2 福祉事業の充実 (1) 生活保護について (2) 適正な職員配置 鈴木 亜紀子：無所属 (13分) 1 防災備蓄品について (1) 現物備蓄 (2) 流通備蓄 2 ひらつかあんしんカードについて 片倉 章博：無所属 (13分) 1 次期環境事業センターについて (1) 現状と工事の進捗状況 (2) 周辺環境整備 2 平塚市民病院将来構想・整備事業 高橋 紀英：無所属 (20分) 1 自転車に関する施策について (1) 自転車の車道通行 (2) 自転車行政の統括組織 2 海に関する施策について (1) 遊漁船の活用 (2) 地元海産物の普及活動
黒部 栄三：清風クラブ (30分) 1 議案第74号 平塚市体育施設及び学校運動場夜間照明施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について 2 平塚市総合計画 平成24年度版実施計画(素案)について 3 行財政改革について (1) 幼稚園・保育園の今後について 4 諸課題 (1) 健康づくりポイント制度創設について (2) 地産地消の推進 (3) 放射能対策について (4) 建物の耐震性向上促進事業	松本 敏子：日本共産党平塚市議会議員団(25分) 1 平塚市高齢者福祉計画について (1) 介護保険事業計画第5期「ひらつかほほえみ福寿プラン」から 2 放射能汚染の防止対策を市長に問う (1) マイクロスポット対策の今後 (2) 平塚市における給食食材の放射線測定 (3) 放射線測定器の市民への貸し出しを 3 平塚市における自転車政策 (1) 幼児・学童期の自転車の安全教育 4 真田地域への公民館設置について	米村 和彦：湘南フォーラム (20分) 1 小・中学生とインターネットについて (1) 子どもを取り巻く現状 (2) 健全育成に向けて 2 法務局平塚出張所の統合・移転について 3 土屋豊園整備と今後について 坂間 正昭：清風クラブ (15分) 1 消防について (1) 災害時の対応	
金子 修一：平塚自民クラブ (30分) 1 平塚市の教育力向上にむけて (1) どうしたら市内小・中学生の学力向上ができるのか (2) 理不尽クレームの現状と対策 (3) 教育委員会委員の公募の導入 2 JR相模線茅ヶ崎駅並びにJR京浜東北線・根岸線大船駅よりの延伸 3 ローレンス市訪問の成果 4 防災対策に於ける病院の役割と位置づけ 5 平塚駅前繁華街の駐輪対策	山原 栄一：湘南フォーラム (25分) 1 平塚市総合計画基本計画の見直し(素案)及び平成24年度版実施計画(素案)について (1) 行財政計画 (2) 実施計画事業から 2 諸課題 (1) 平塚駅周辺をはじめとした交通整備(交通バリアフリー)について (2) 夏の電力削減対応について		